

R

RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項

2027

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2027年4月入学 / April 2027 Enrollment)

教職研究科

Graduate School of Professional Teacher Education

専門職学位課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・学内進学入学試験

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>)でお知らせします。

立命館大学

目 次

〈専門職学位課程〉	
人材育成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	2
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	3
III. 出願にあたっての留意事項	4
IV. 出願前の事前相談	4
V. 出願書類一覧	5
VI. 出願書類の提出	6
VII. 選考方法・受験票	7
1. 選考方法	
2. 受験票	
VIII. 合格発表	8
IX. 長期履修制度	9
X. 長期履修制度活用者を対象としたオンライン受講	10
出願書類様式	11

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

専門職学位課程

人材育成目的

教職研究科は、学士課程における教員養成教育や教育現場での実践経験に基づき、教育活動に関する実践知の科学化と理論知の実践化について学際的に追究することにより、教育と学習の価値的な意義を深く理解し、社会に要請される教育的課題に応える高度な専門的知識と実践的指導力を有するとともに、平和と民主主義の精神、地球市民としての資質を持った、人間力のある教育実践者の養成を目的とする。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

教職研究科は、学士課程における教員養成教育や教育現場での実践経験に基づき、教育活動に関する実践知の科学化と理論知の実践化について学際的に追究することにより、教育と学習の価値的な意義を深く理解し、社会的に要請される教育的課題に応える高度な専門的知識と実践的指導力を有するとともに、平和と民主主義の精神、地球市民としての資質を持った、人間力のある教育実践者の養成を目的とする。これを具体化するために設定した、以下の教育目標は、編成されたカリキュラムの各科目を履修し、本研究科が定める修了要件に達することにより修得されたとき、これをもって教職修士（専門職）の学位を授与する。

- 学習指導、生徒指導の両者について、バランスの取れた指導理論と実践力を獲得している。
- 総合大学での学びを生かし、高い教科指導力と教科の専門性ととともに、国際的に通用する課題解決型の教育実践力を獲得している。
- 教育をめぐる激しい変化の中で生じる新しい教育課題に対応できる能力を獲得している。
- 学級経営・学校経営の課題を組織の中で協働して解決に導ける力量を備え、新しい学校づくりの中核を担うリーダーとしての能力を獲得している。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

教職研究科は、ディプロマ・ポリシーに示した教育目標達成のため、カリキュラムマップに示すように共通基本科目、専門実習科目、コース必修科目、コース共通科目から構成した、体系的性と整合性の担保された教育課程を編成する。

- 共通科目（基本科目）については、「共通基本科目」として区分し、原則として、学部新卒院生、現職教員院生が共通に学ぶこととする。しかし、両者の獲得している資質能力が異なる領域については、一部、別科目、別クラスを配置するなど、両者のニーズに対応する工夫を行う。また、学校現場や関連施設でのフィールドワークを組み入れて、理論と実践の往還を可能とする科目を配置する。
- 教員としての総合的な力量を形成するため、特に若手・中堅教員に求められる、授業力、生徒指導力、学級経営力、学校マネジメントなどを育成する「共通基本科目」を配置し、コース科目でさらに深い学びが展開できるような科目を配置する。
- 現場との深い関わりの中で実践的に学ぶ、充実した「学校における実習科目」を配置する。「学校における実習科目」は、「専門実習科目」として配置し、当該科目を教学の主要な柱として、学校現場での授業実践や授業担当以外の担任業務、生徒指導、特別活動等の実践と、その振り返りを組み合わせて展開する。
- 立命館の特色を活かした「臨床教育」「教育方法・学習科学」「国際教育」の3コース（履修モデルとしてのコース）を設定し、それぞれの領域での高度な力量を獲得させる「コース必修科目」を配置する。
- 最新の教育事情について精通し、あらゆる教育課題に対応することができる力量を備えた教員を育成するために「コース共通科目」を配置し、新しい学校づくりの中核を担うリーダーを育成する。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教職研究科は、学士課程における教員養成教育や教育現場での実践経験に基づき、教育活動に関する実践知の科学化と理論知の実践化について学際的に追究することにより、教育と学習の価値的な意義を深く理解し、社会に要請される教育的課題に応える高度な専門的知識と実践的指導力を有するとともに、平和と民主主義の精神、地球市民としての資質を持った、人間力のある教育実践者の養成を目的とする。そのため、教職への深い理解と基本的実践力を備えた、次のような条件を満たす人材を求める。

- 学部での教職の学びを通して、教員としての基礎的知識や指導力をもち、さらに、教員としてより高い指導力、専門性、実践力を身につけたいという高い意欲と熱意をもっている学生。
- 大きく変化する教育の中で活躍する教員として、新たな教育課題に対応していく力を、「理論と実践の往還」をはかる中で身につけたいという高い意欲をもった学生。
- 教科指導、生徒指導、学級経営、学校経営などの課題を組織の中で協働して解決に導ける基本的力量を備え、新しい学校づくりの若手リーダー教員を目指す学生。
- 教職経験の中で培った力量を、総合的にさらに高度化し、協働して取り組む新しい学校づくりの中核を担うリーダー教員を目指す現職教員。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式		募集人数
実践教育専攻	一 般	一般入学試験	15名
	社 会 人	社会人入学試験	10名
	学 内	学内進学入学試験	10名

・ 出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

※本研究科で取得できる専修免許状は次のとおりです。下表の専修免許状一覧に該当しない校種・教科の免許状での受験を希望・検討している者は事前に朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）まで相談してください。

※専修免許状を取得するためには、取得を希望する教科の一種免許状の所要資格を満たしたうえで、教職研究科に開設されている専修免許状取得に必要な科目を24単位以上修得する必要があります。

校種	教科
小学校教諭専修免許状	—
中学校教諭専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語、宗教
高等学校教諭専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、書道、保健体育、家庭、情報、工業、商業、福祉、英語、宗教

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象 入学試験方式
7月	2026年6月18日（木） ～2026年7月2日（木）	2026年 7月19日（日）	予備日なし	2026年 8月20日（木）	学 内
9月	2026年8月20日（木） ～2026年9月3日（木）	2026年 9月20日（日）	予備日なし	2026年 10月8日（木）	一 般 社 会 人 学 内
11月	2026年10月15日（木） ～2026年10月29日（木）	2026年 11月15日（日）	2026年 11月22日（日）	2026年 12月3日（木）	
2月	2027年1月7日（木） ～2027年1月21日（木）	2027年 2月7日（日）	2027年 2月14日（日）	2027年 2月25日（木）	

・ [Ritsu-Mate] での出願登録は、出願期間初日の10:00（日本時間）から可能です。

・ 災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は[Ritsu-Mate]ならびに「研究科ウェブサイト」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

35,000円

・ 出願期間内に納入してください。

・ 納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について（3）入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し合格した者が、入学前日の2027年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※出願資格・要件において「教育職員免許状取得見込み」で受験し、合格した者については2027年3月31日までに教育職員免許状の申請をし、教育委員会で受理されていることを入学の条件とします（「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません）。

一 一般

つぎのいずれかに該当する者

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者で、かつ教育職員免許状を有する者もしくは取得見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者、または本研究科入学までに前記免許状を取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）

社会人

教育職員免許状を有する者で、現在および過去に学校現場において教員として3年以上（2027年4月1日現在）の勤務歴がある者（常勤講師を含む、非常勤講師は除く）、かつ、つぎのいずれかに該当する者。ただし、大学在学中の勤務歴は除く。

- (1) 大学*を卒業した者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者、または本研究科入学までに前記免許状を取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）

※現職教員院生の場合は原則として勤務校で実習を行う必要があります。

そのため在学中に実習校の確保が困難な場合には、必ず出願前に朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）まで相談してください。

※長期履修制度およびオンライン受講については、9ページ、10ページを参照してください。

現職教員でオンライン受講による履修を希望する場合は、社会人入学試験方式で出願してください。

学 内

立命館大学各学部4年次以上に在学し、2027年3月に卒業見込みの者で、つぎの(1)～(3)を全て満たしている者

- (1) 出願時に累積 GPA が 3.0 以上の者
※7月、9月実施入学試験受験者は2025年度秋学期時点の累積 GPA を基準とします。
※11月、2月実施入学試験受験者は2026年度春学期時点の累積 GPA を基準とします。
- (2) 出願時に【対象の教職科目】に示す教職科目の GPA が 3.2 以上の者
※所属学部の学科・専攻などで課程認定を受け、履修している校種、教科で算出してください（他教科免許や佛教大学通信教育課程による「小学校教諭免許状取得プログラム」として履修した科目は対象外とします）。
※算出方法は次ページ【教職科目 GPA の算出方法】を確認してください。
- (3) 入学までに教育職員免許状を取得見込みの者

※立命館大学各学部4年次以上に在学する者で、学内進学入学試験の要件を満たさない場合でも、一般入学試験の要件を満たしていれば、一般入学試験を受験することができます。

【対象の教職科目】

	小学校教諭 教育職員免許状（一種）取得予定者	中学校教諭、高等学校教諭 教育職員免許状（一種）取得予定者
科目名	子どもと教育の歴史	(教) 教育原理
	現代教職概論	(教) 教職概論
	現代教育社会論	(教) 教育社会学
	児童・発達心理学	(教) 教育心理学
	特別支援教育概論（小学校）	(教) 特別支援教育概論
	学校カリキュラム論	(教) 教育課程論
	道徳教育論	(教) 総合的な学習の時間の理論と方法
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	(教) 特別活動の理論と方法
	教育方法論（ICT 活用を含む）（小学校）	(教) 教育方法論（ICT 活用を含む）
	生徒指導・進路指導の理論と方法（小学校）	(教) 生徒指導・進路指導の理論と方法
	学校カウンセリング論	(教) 教育相談の理論と方法
	(教) 学校教育総合演習	

※ 産業社会学部現代社会学科子ども社会専攻所属の者は小学校の教育職員免許状の科目で算出してください。

※ 高等学校一種免許状（工業）取得に関する特例により免許状を取得する予定の者については「職業指導」・「工業技術概論」の2科目で教職科目 GPA を算出してください。

【教職科目 GPA の算出方法】

上記対象の教職科目の成績評価法について以下の数式に代入して算出してください。小数点第3位を四捨五入して算出してください。

$$\frac{5 \times A^+ \text{ 修得単位数} + 4 \times A \text{ 修得単位数} + 3 \times B \text{ 修得単位数} + 2 \times C \text{ 修得単位数}}{\text{上記各区分の総修得単位数}}$$

※成績評価が「T」評価の科目は、GPA 計算に算入しません。

Ⅲ. 出願にあたっての留意事項

2024年6月に「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律」（以下「子ども性暴力防止法」^(※)という）が成立し、2026年12月25日から施行されます。

この法律の施行日以降、子どもに対して教育を行う学校などの事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められるようになります。その一環として、教職大学院で行う専門実習等の前に、「子ども性暴力防止法」に基づく特定性犯罪前科の事実確認が行われる可能性があり、この手続きにおいて当該前科が確認された院生は、専門実習等を行うことができません。この場合、教職研究科では、専門実習の単位取得が修了のために必須となっているため、修了要件を満たすことができず、修了できない可能性があります。

上記の内容を十分にご理解いただいたうえで、出願をご検討ください。

なお、入学手続きの際には、上記に関する誓約書をご提出いただきますので、ご承知おきくださいますようお願いいたします。

※ 「子ども性暴力防止法」の詳細については、子ども家庭庁のホームページもご確認ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou>

Ⅳ. 出願前の事前相談

2ページの専修免許状一覧に該当しない校種・教科の免許状での受験を希望する者、または社会人入学試験受験予定で、在学中に実施する実習の実習校（原則として勤務校での実施）の確保が困難な見通しの者は、必ず出願前に朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）まで相談してください。

V. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、6 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		一 般	社 会 人	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	卒業（見込）証明書（学部）	○	○	○
(3)	成績証明書（学部）	○	○	○
(4)	修了（見込）証明書（大学院）	△	△	—
(5)	成績証明書（大学院）	△	△	—
(6)	志望理由書	○	○	○
(7)	調査票	○	○	○
(8)	課題論文	—	—	○* ¹
(9)	教育職員免許状のコピーまたは教育職員免許状取得見込証明書	○	○	○
(10)	在職期間証明書（過去に在職していた場合も含む）	—	○	—
(11)	推薦状	—	△	—
(12)	教員採用試験合格による入学試験の一部免除申請書	△	—	△

○：必須、△：該当者のみ、—：不要

* 1：教員採用試験合格による入学試験の一部免除を申請する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷し、顔写真を貼付したもの

※顔写真：3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦 3 cm × 横 2.4 cm）
写真は加工・補正をしないでください。

(2) 卒業（見込）証明書（学部）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

(3) 成績証明書（学部）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

(4) 修了（見込）証明書（大学院）

大学院をすでに修了している者は学部卒業時と大学院修了時の卒業（修了）証明書を提出してください。（原本）

(5) 成績証明書（大学院）

大学院をすでに修了している者は学部卒業時と大学院修了時の成績証明書を提出してください。（原本）

(6) 志望理由書

2,000 字程度

一 般 学 内 【様式 TE 1】
社 会 人 【様式 TE 2】

- (7) 調査票
一般学内 【様式 TE 3】
社会人 【様式 TE 4】
- (8) 課題論文【様式 TE 5】
学内
 2,000 字程度
 ※公立学校の教員採用試験合格による入学試験の一部免除を申請する者は、提出不要
- (9) 教育職員免許状のコピーまたは教育職員免許状取得見込証明書（原本）
 教育職員免許状取得見込証明書は出願前 3ヶ月以内に発行されたもので、出身大学の学長または学部長等が作成したもの
- (10) 在職期間証明書（過去に在職していた場合も含む）【様式 TE 6】
社会人
 公立学校の場合は任命権者である教育委員会が作成したものを原則とするが、所属長が作成したものでも可とする。国立学校・私立学校の場合は所属長が作成したもの。
 所属の自治体、学校独自の様式がある場合は、その様式による提出でも可。
 非常勤講師期間の証明は不要。不明な点は、朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）まで事前に問い合わせてください。
- (11) 推薦状【様式 TE 7】
社会人 任命権者または所属長が作成したもの
 ※立命館大学大学院教職研究科と連携する教育委員会、立命館附属校・提携校からの推薦がある者のみ。
- (12) 教員採用試験合格による入学試験の一部免除申請書【様式 TE 8】
一般学内
 公立学校の教員採用試験合格による入学試験の一部免除を申請する者は、教員採用試験合格を証明できる書類（採用候補者名簿へ登録された旨の通知文書等）の写しを添えて下さい。

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

VI. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）大学院入学試験係
〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1
電話 (075) 813-8269 (直通)

Ⅶ. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一般

(1) 選考方法・試験科目

筆記試験（100点）および口述試験（100点）を総合評価し、合格者を決定します。筆記試験または口述試験のいずれかが最低基準点を満たさない場合、不合格となります。ただし、教育委員会が実施する公立学校の教員採用試験合格による入学試験の一部免除を申請した者は、筆記試験を免除し、口述試験を200点として実施します。

筆記試験 (専門科目)	教育に関する時事問題、臨床教育、教育方法・学習科学、国際教育に関する諸課題等について、基本的知識を理解しているかを問う。	120分
口述試験	提出書類に基づき、教職への意欲や教員としての基本的力量、入学後の学修課題等について審査します。また模擬授業や場面指導などで実践力についても審査します。(筆記試験と同日に実施します。)	30分程度

(2) 試験時間割

集合	説明	第1時限 筆記試験（専門科目）	第2時限 口述試験
9:45	9:45~10:00	10:00~12:00	13:00~

(3) 試験会場

立命館 朱雀キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社会人

(1) 選考方法・試験科目

筆記試験（100点）および口述試験（100点）を総合評価し、合格者を決定します。筆記試験または口述試験のいずれかが最低基準点を満たさない場合、不合格となります。

筆記試験 (小論文)	教育に関する時事問題、臨床教育、教育方法・学習科学、国際教育に関する諸課題等について、教員としての勤務経験を踏まえながら、具体的対応について論じる。	120分
口述試験	提出書類に基づきながら、これまでの教職経験や入学後の学修課題について審査します。(筆記試験と同日に実施します。)	30分程度

(2) 試験時間割

集合	説明	第1時限 筆記試験（小論文）	第2時限 口述試験
9:45	9:45~10:00	10:00~12:00	13:00~

(3) 試験会場

立命館 朱雀キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

学 内

(1) 選考方法・試験科目

書類選考（100点）および口述試験（100点）を総合評価し、合格者を決定します。書類選考または口述試験のいずれかが最低基準点を満たさない場合、不合格となります。ただし、教育委員会が実施する公立学校の教員採用試験合格による入学試験の一部免除を申請した者は、書類選考を免除し、口述試験を200点として実施します。

口述試験	提出書類に基づき、教職への意欲、教員としての基本的力量、入学後に取り組みたい学修課題等について審査します。また、模擬授業や場面指導で教員としての実践力についても審査します。	30分程度
------	--	-------

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館 朱雀キャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

2. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

Ⅷ. 合格発表

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続についてご案内します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を朱雀独立研究科事務室（教職研究科担当）へ連絡してください。

入学手続については、『入学試験要項（研究科共通）』5. 入学手続について』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

在留資格を新規に取得する者、および入学までに在留カードの在留期限が切れる者は、入学までに在留資格の新規取得または在留期間更新の手続きが必要です。なお、在留資格の新規取得が必要な者が2月実施入学試験で合格した場合、入学までに在留資格取得が間に合わない可能性があります。

Ⅸ. 長期履修制度

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を十分に取ることができず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。なお、「長期履修制度」の申請は入学前からの受付となり、入学後の申請はできませんので注意してください。教職研究科ではカリキュラム上、3年もしくは4年の申請となります。

2. 申請資格

つぎの(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員（常勤講師・非常勤講師を含む）として勤務する者で、就業しながら修学を希望する者
- (2) 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員（常勤講師・非常勤講師を含む）の採用の内定を得ている者で、就業しながら修学を希望する者
- (3) その他、職業を有することにより研究科長が長期履修の必要があると認めた者

3. 申請方法

入学手続の際、詳細をご案内します。

4. 審議

提出された書類をもとに、研究科教授会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修の許可を決定します。

5. 学費

長期履修が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

ただし、入学手続時に納入する授業料は、標準修業年限で在学する場合の春学期分授業料の金額となります。

※端数処理の関係上、学期ごとに納入する金額の総額が、標準修業年限で納入する授業料総額と異なる場合があります。

※入学金および諸会費は別途納入する必要があります。

〈参考〉

■学費【立命館大学__大学院__ 2026年度入学者】／②学費【長期履修生の学期ごとの授業料】

<https://www.ritsumeikan-trust.jp/file.jsp?id=662528&f=.pdf>



6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することになります。ただし、やむを得ない事情がある場合は、期日までに変更手続きを行うことで、許可された年限を変更することができます。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくことになります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

X. 長期履修制度活用者を対象としたオンライン受講

1. オンライン受講の概要

本研究科では、「長期履修制度」を活用する者が、夜間時間帯の開講科目のみを履修し、3年間で修了することができるように開講科目を3年間でローテーションさせる時間割を編成しています。

ライブ配信される夜間時間帯の科目をオンラインで受講し、3年もしくは4年で大学院を修了することができます。社会人入学試験に合格した者のうち、「長期履修制度」を活用し、オンライン受講の希望申請をする者を対象とします。

本申請は入学前みの受付となり、原則として入学後の申請はできませんので注意してください。

※一部、授業を対面で実施します。

2. 申請資格

本研究科社会人入学試験に合格し、「長期履修制度」を活用して、就業しながら3年もしくは4年での修了を目指す者

3. 申請方法

入学手続の際、詳細を案内します。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科教授会の議を経て、研究科長が「長期履修制度」申請者の在学年限を上限として、オンライン受講の許可を決定します。

5. 学費

通常の学費から変更はありません。長期履修制度における学費と同様の取扱いになります。

出願書類の様式一覧

様式			ページ
TE	1	志望理由書〈一般入学試験、学内進学入学試験〉	13~14
	2	志望理由書〈社会人入学試験〉	15~16
	3	調査票〈一般入学試験、学内進学入学試験〉	17
	4	調査票〈社会人入学試験〉	19
	5	課題論文〈学内進学入学試験〉	21~22
	6	在職期間証明書〈社会人入学試験〉	23
	7	推薦状〈社会人入学試験〉	25
	8	教員採用試験合格による入学試験の一部免除申請書〈一般入学試験、学内進学入学試験〉	27

A large rectangular area with a solid border and horizontal dashed lines, intended for writing or pasting content.

※「教職研究科の志望理由」は別途作成したものを貼り付けることも可能とする。

(貼付の場合は枠内に貼り付けること。ホッチキス留め不可)

※用紙が不足する場合は、コピーすること。

社会人入学試験

志 望 理 由 書

ふりがな 氏 名		現在の勤務先	
		これまでの教員としての勤続年数	年
最終学歴	大学 大学大学院	学部 研究科	年卒業 年修了
大 学 院 で 取 り 組 み た い 研 究 テ ー マ			
教職研究科の志望理由 (次の点を必ずふまえて2,000字程度で記入してください。) 1. 志望動機 2. 教員経験を通じて得た問題意識との関連 3. 研究テーマの構想・計画 なお、3. については重点的に記載してください。			

一般入学試験、学内進学入学試験

調 査 票

ふりがな			
氏 名			
入学試験区分	<input type="checkbox"/> 一般入学試験	<input type="checkbox"/> 学内進学入学試験	
最終学歴	年 月	大学	学部 卒業・卒業見込
		大学大学院	研究科 修了・修了見込
〔一般入試・既卒のみ〕 職歴 ※大学卒業後の職歴 を記入してくださ い（アルバイト等 は除く）	年 月	勤務先（勤務校・担当教科／業種）など	
現時点で選択を 希望するコース	<input type="checkbox"/> 臨床教育	<input type="checkbox"/> 教育方法・学習科学	<input type="checkbox"/> 国際教育
教育職員免許状の 種類（見込み含） ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 小学校		
	<input type="checkbox"/> 中学校（教科： ）		
	<input type="checkbox"/> 高等学校（教科： ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	取得見込みの者（ 年 月 取得予定）		
希望する実習先	<input type="checkbox"/> 公立（希望する自治体： <input type="checkbox"/> 京都府 <input type="checkbox"/> 京都市 <input type="checkbox"/> 滋賀県 <input type="checkbox"/> 大阪府 <input type="checkbox"/> 大阪市） ※教職研究科との協定にもとづく公立学校における非常勤講師制度に応募予定の場合、 希望する自治体を一致させること		
	<input type="checkbox"/> 本学附属校（教職大学院生講師に限る）		
実習希望の学校種 と教科	<input type="checkbox"/> 小学校		
	<input type="checkbox"/> 中学校（教科： ）		
	<input type="checkbox"/> 高等学校（教科： ）		
修了後の進路希望先 （受験予定自治体など） ※複数回答可	〈受験予定自治体〉 （ ） 〈教員採用試験に合格し、就業猶予制度を活用して進学予定の場合〉 （ ）		
立命館附属校における教職大学院 生講師制度（7月・9月・11月入学 試験受験者のみ選択可）	<input type="checkbox"/> 応募予定 <input type="checkbox"/> 応募予定なし		
教職研究科との協定にもとづく公 立学校における非常勤講師制度	<input type="checkbox"/> 応募予定（希望する自治体： ） <input type="checkbox"/> 応募予定なし		

※選択肢には☑を記入してください。

※この調査票は、現時点での意向調査となり、入学試験の可否には、関係しません。

※「立命館附属校における教職大学院生講師制度」および「教職研究科との協定にもとづく公立学校における非常勤講師制度」については、各自で必要な応募手続きを行う必要があります。各制度については合格決定時に案内する書類を確認してください。

調 査 票

ふりがな			
氏 名			
最終学歴	年 月	大学	学部 卒業
		大学大学院	研究科 修了
職歴 ※大学卒業後の職歴を記入してください（アルバイト等は除く）	年 月	勤務先（勤務校・担当科目／業種）など	
現時点で選択を希望するコース	<input type="checkbox"/> 臨床教育 <input type="checkbox"/> 教育方法・学習科学 <input type="checkbox"/> 国際教育		
取得済みの教育職員免許状の種類 (すべて記入してください)	※校種、教科、種別を記載してください。		
取得見込みの教育職員免許状の種類 * 該当者のみ	※校種、教科、種別を記載してください。		
教職専門研修（実習）の科目の一部単位免除審査の申請について	<input type="checkbox"/> 申請する <input type="checkbox"/> 申請しない		
履修期間について	<input type="checkbox"/> 2年での修了を予定（休職も含めて） <input type="checkbox"/> 長期履修制度を活用して3年もしくは4年での修了を予定		
履修形態について	<input type="checkbox"/> 通常の形態（キャンパスへの通学を基本とする）での修了を予定 <input type="checkbox"/> オンライン受講を活用し、修了を予定（長期履修制度の希望者のみ選択可能）		

※選択肢には☑を記入してください。

※この調査票の内容は入学試験の合否には、関係しません。

※「教職専門研修（実習）の科目の一部単位免除審査」とは、実務経験年数を基礎区分として、各年代に必要な教員としての能力が獲得されているかを入学後に審査したうえで「教職専門研修（実習）科目」の単位数を一部免除することです。

教職研究科

社会人入学試験

在 職 期 間 証 明 書

氏 名

生年月日 西曆 年 月 日生

在 職 期 間	学 校 名
<small>西曆</small> 年 月 日～ 年 月 日	
<small>西曆</small> 年 月 日～ 年 月 日	
<small>西曆</small> 年 月 日～ 年 月 日	
<small>西曆</small> 年 月 日～ 年 月 日	
<small>西曆</small> 年 月 日～ 年 月 日	

※非常勤講師期間の証明は不要

上記のとおり証明します。

年 月 日

所 属 先

住 所

電話

職 名

氏 名

公印

社会人入学試験

年 月 日

立命館大学大学院
教職研究科長 様

推薦者職名

推薦者氏名

公印

推 薦 状

下記の者を貴学大学院教職研究科専門職学位課程への入学者として推薦します。

記

氏 名	
所 属	
職 名	

推薦理由

以上

本書式の提出は、立命館大学大学院教職研究科と連携する教育委員会、立命館附属校・提携校からの推薦者（派遣）に限ります。

教職研究科

一般入学試験、学内進学入学試験

教員採用試験合格による入学試験の一部免除申請書

立命館大学大学院教職研究科長 殿

私は、必要書類を添えて立命館大学大学院教職研究科実践教育専攻 入学試験の一部免除を申請します。

年 月 日

ふりがな
氏名

以上

